

令和3年度 小金井市立南小学校 授業改善推進プラン（3年生）

【児童の実態】

- ・意欲的に学習に取り組む児童が多い。
- ・既習の内容を生かし、自分で考え、表現できる力を育てたい。

	児童の実態（1学期）	育てたい力（2学期以降）	授業改善の具体策
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○前学年で学習した読みの技能を理解している児童が多い。 ○話の中心をとらえ、自分の考えを表現することに苦手意識がある児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○言語事項を定着させ、活用する力。 ○一人一人の考えに違いがあることに気付き、感じたことを表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○国語辞典を活用する機会を増やす。 ○文章の構成を意識して書いたり話したりできるように繰り返し指導する。 ○感想を書いたノートをICT機器に取り込み友達との交流を行う。
社会	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な場所や地域の人々の様子などについて学習することに積極的である。 ○学習したことと自分の生活とを関連付けて考えることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な場所や地域の様子について、自分たちの生活とつなげて考えられる力。 ○学習したことを整理して分かりやすく表現する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的事象の意味を考えたり予想したりする時間を設定する。 ○情報と自分の考えたことを区別してまとめることや資料を活用して説明することのよさが分かるようにする。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○かけ算やわり算の意味をよく理解し図に表すことができる児童が多い。しかし、あまりのあるわり算になるとあまりの考え方がうまく捉えられず苦戦する児童もいた。 ○巻尺を使った活動では、見当を付け計測する流れを繰り返し、他教科でも生かしていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な四則計算ができる力。 ○既習事項を生かし、計算の仕方を考え、問題解決していく力。 ○算数で学習したことを他教科でも生かしていく力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な四則計算を確認する機会を適宜設定する。 ○自力解決や集団検討の時間を設け、進んで自分の考えを伝え合う場を設定する。 ○他教科とのつながりを意識して授業を考えていく。
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な自然への興味・関心が高く、新しい学習に対し、意欲的な児童が多い。 ○自分の生活と関連付けて考察することが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然の事物、現象に関する気付きから疑問や問題を見出す力。 ○自分の生活と関連付けて考察する力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○導入の活動で自然の事物、現象をとらえる時の視点を明確にする。 ○考察を書く時の型を提示する。 ○校外にあるものを撮影し、ICT機器に取り込みことで詳しく観察する。
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的にリズム打ちや身体表現（手話）、歌唱などの音楽活動しようとしている。楽しく活動する中で基礎的な技能を習得させたい。 ○感じ取ったことを言語化し、伝え合う学習に個人差があり、発達段階に達していない児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい音の高さや音価で演奏する力。 ○簡単な旋律をリコーダーで演奏することを楽しみ、旋律感・フレーズ感・速度・強弱・音の高低などに着目して演奏したり鑑賞したりする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○リズム→リズム譜→階名唱→技能→読譜→理解とスパイラルに展開し読譜力を高める。 ○新たに学ぶ単音、短いフレーズ、大切な箇所を全員ルー形式、スモールステップで行い定着させる。 ○振り返りシート、拡大楽譜等を活用し、感じたことを言語化し、伝え合うことや共有する学習に重点を置く。
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○はさみ、のりなど基本的な道具を使うことができ、楽しく造形活動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○新しく触れる道具や材料に慣れ、思いどおりの表現になるように、工夫できる力。 ○友達の作品のよさや面白さについて気付く力。 	<ul style="list-style-type: none"> ○木やノコギリの特徴に気付けるように、安全に配慮しながら体験される。 ○毎回の題材ごとに鑑賞を行い、言葉にして発表を行う。

<p>体育</p>	<p>○チームで運動する楽しさや、運動自体の楽しさを知り、進んで運動に取り組んでいる。</p> <p>○次の時間につなげていく振り返りができる児童が少ない。</p>	<p>○チーム全員が楽しみながら技能を高めようとする力。</p> <p>○課題の解決に向けて運動の仕方を選択する力。</p>	<p>○自分やチームの課題に合った練習を選ぶよう促す。</p> <p>○運動の課題に合わせて複数の練習方法を単元のはじめに提示する。</p>
<p>特別の教科 道徳</p>	<p>○意欲的に資料を読み、道徳的価値に迫ろうとする児童が多い。</p>	<p>○題材となった道徳的価値について、自分なりに正しく判断する力。</p> <p>○自分の力で自己の生き方について考えを深めていける力。</p>	<p>○授業のねらいを明確にして、道徳的価値について考えられるようにする。</p> <p>○自己の体験や考え、よりよい生き方について振り返る時間を十分にとる。</p>